
運動器疼痛リサーチ&マネジメント学演習

Seminar: Research and Management for Musculoskeletal Pain

1 年次後期・選択

2 単位・30 時間

橋 爪 洋 教授
寺 口 真 年 講師

【概要・目標】

(概要と目標)

運動器疼痛リサーチ&マネジメント学特論で学んだ知識をもとに、リサーチクエスチョンを作成し、ブラッシュアップし、実行するために必要な方法論を身につける。

【授業内容・スケジュール】

運動器疼痛リサーチ&マネジメント学特論で学んだ内容について、先行論文に関し検証し、自らの研究テーマの探索・設定を行う。

【評価】

発表・演習に取り組む姿勢などを踏まえ、総合的に評価する

【教科書】

必要に応じて提示する。

【推薦参考図書】

- 1) 福原俊一著：臨床研究の道標（みちしるべ）第2版 7つのステップで学ぶ研究デザイン 上・下巻、健康医療評価研究機構、2017
 - 2) 福原俊一著：リサーチ・クエスチョンの作り方 第3版（臨床家のための臨床研究デザイン塾テキスト）、健康医療評価研究機構、2015
 - 3) 竹上未紗・福原俊一著：誰も教えてくれなかった QOL 活用法 第2版-測定結果を研究・診療・政策につなげる SF-36 活用編、健康医療評価研究機構、2012
 - 4) 日本整形外科学会・日本腰痛学会監修：腰痛診療ガイドライン 2019、南江堂、2019
 - 5) 日本整形外科学会・日本脊椎脊髄病学会診断評価等基準委員会編：JOABPEQ、JOACMEQ マニュアル、2012
-

【その他】

連絡先：hashizum@wakayama-med.ac.jp